

みなさんの声をしっかり受けとめ要望実現に全力をあげます

日本共産党の議員は **いつでも、どこでも** 住民の味方です

“あつたか町政”をめざし、これからも全力をあげます

安倍内閣の「社会保障制度改革」は社会保障の解体！
 しっかり対決し、提案します。

自民党・公明党は、医療・介護・年金・子育て・障がい者など、あらゆる分野で国民の負担を増やす一方、給付を減らし、「自己責任」「家族による助け合い」に押しつけようとしています。困るのは地方自治体です。
 日本共産党は、財源を段階的に確保しながら、先進水準への拡充をすすめる提案を行なっています。

国民健康保険税が高すぎて払うのが大変！



●国民健康保険税の引き下げをはかります
 町の国保税は、4年間に3回も引き上げられ、4割増に！低所得の家庭では、家計の2割もの負担です。町の一般会計から繰り入れも行なつて、引き下げをめざします。

引き下げをはかります

●固定資産税引き下げにとりくみます
 固定資産税引き上げの理由だった教育施設の充実は、立山北部小学校の建設で一段落。毎年約5000万円の住民負担は軽減し、元に戻すべきです。

とりくみます

くらし・福祉充実

子育て支援・人口増対策

●中学3年生までの医療費の完全無料化をめざします



町長は運動におかれて、「通院助成も中学3年生まで広げる」と述べましたが、「必要以上の受診をおさえるため」として、個人負担を現在の「月1,000円まで」から、「1割負担」にしていると言っています。
 ほとんどの自治体ではすでに完全無料になっており、無料化することで軽症のうちに治療が出来る、自治体の医療費抑制にもつながっています。

●保育料・学校給食費などの負担軽減にとりくみます

現在一部助成を行なっている第3子の保育料を、全額無料にするよう求めます。
 また、学校給食費も、県内には第1子、第2子は月額1,000円補助、第3子以降は無料にしている自治体もあります。



●若者・新婚家庭の定住推進を強めます



町外からの転入者に家族奨励金、新婚家庭に月額1万円の家賃補助を創設します。
 また、住宅取得奨励金など、若者の定住推進にとりくみます。第3子以降の出産祝い金制度をつくりま

農業・中小企業支援

●住宅リフォーム助成制度をつくり、業者や地域経済を応援します

住宅のリフォーム費用の一部を町が補助すれば、リフォームする人は負担が減り、業者は仕事が増えます。朝日町では昨年130件以上の申し込みで47社が仕事を受けるなど、経済波及効果は10倍以上です。



●TPP反対・減反補助金打ち切り反対 担い手農家の育成をはかります

農業は立山町の基幹産業の一つ。安倍自公政権が推し進めようとしているTPP交渉にはキツパリ反対し、減反補助金廃止をやめさせて、担い手農家を応援します。

農業の後を継いでくれる人がいなくて不安



秘密保護法の強行や憲法改悪の動きも怖い



雪の捨て場が無くて困っている助けてほしい



町政への要望が多いもの

- | | |
|----------|-----------|
| 生活環境について | 子育て支援について |
| ①除雪問題 | ①保育時間の延長 |
| ②水路の整備 | ②保育料の引き下げ |
| ③街灯の整備 | ③学童保育の充実 |

日本共産党の議員は、みなさんからお聞きした要望をもとに毎議会発言し、その内容を「立山民報」でお知らせしています。住民アンケートなどで寄せられたみなさんの声をいかにします。

1月26日
選択の日

切実な要望を届け、国や町にズバリ発言し、住民とともに行動できる人を

しっかり働き、立山町議会になくてはならない議席。



切実な声ねばり強く求め、実現へ



▲3月末完成にむけ工事中のトイレ

●岩嶺雄山神社の
トイレを

水洗に改修

日本共産党の議員は、16年も前から、町議会でも国への要望でもとりあげ、「おずかしい」としていた町当局の姿勢を変えて実現しました。



●小学校のエアコン設置が実現
厳しい暑さの中では、大人でも仕事がかどりません。勉強ならなおのことです。みなさんの声で実現しました。



元気交流ステーション（上）に設置された音楽室（左）



●元気交流ステーションに音楽交流室を設置
生徒も気がねなくバンド練習ができる音楽室が、高校生も要望して設置されること。



しっかり働き、住民とともに行動

●災害のとき、ドロまみれになりながら奮闘

昨年の栃津地区の水害時には、ドロだらけになって住民といっしょに復旧作業にあたるなど、日本共産党議員はいつも体あたりです。

●議会で毎回質問し、提案も行なう日本共産党議員

町民から、「議会の良識だ。おっってもらわんと困る」と激励。

回数	議員数
16回	2人 共産党議員含む
12回	2人
8回	2人
7回以下	8人

▲議会での4年間の質問回数



日本共産党の議員がいてならぬことだね

町長に何でも賛成のオール与党議会では、

町民のくらしは守れません

キッパリ発言！ただ一つの野党・革新の議席を

他の議員はなんで、町長言いなりで何も言わないの



なぜー?!
1,350万円もかけて統合?



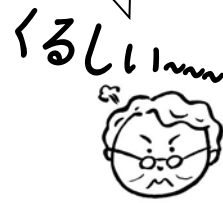
●雄山中学調理場
わずか3年で
給食センターに統合

雄山中学校の調理場は、「今後10年は使用できる」と答弁しながら、わずか3年で取り壊し、給食センターに統合するのは、あまりにも乱暴です。

●国民健康保険税
4年間に
3度も引き上げ

町民アンケートでも「引き下げ・減免」を求める声が6割！
所得の2割もの負担は耐えられません。

年収200万円で40万円もの国保税!



●「中学3年までの医療費無料化」
3年前
請願に議会反対

署名1091名分を添えられて町長に提出されました。ところが日本共産党以外の議員が反対して不採択に。日本共産党の議員は、その後もねばり強く訴え、ついに入院医療費の助成が実現。

安倍内閣の暴走に

ストップをかける議席



自民党・公明党は「慎重審議」を求める国民の声を踏みつけにし、「秘密保護法」を強行しました。TPP推進、消費税増税、原発再稼働、靖国参拝など、まわりの意見をきかずに暴走

する安倍政権に国民の批判が高まっています。日本共産党の議席は、この立山町から「平和とくらし守れ」「公約守れ」の声を発信する議席です。

	共産党	自民党など他の議員は
消費税増税反対	○	×
オスプレイ反対	○	×
生活保護引き下げ反対	○	×

▲住民団体からの請願に対する姿勢